

2024年度
中部経済学インターゼミ
説明資料

中部経済学インターゼミについて

- 2008年から開催され、今年度で17回目
- 中部地方の大学の経済学系のゼミが集まり、研究報告・討論を行う
- 報告の順位付け・表彰などはないが、報告資料が誰もが閲覧できる形で残る

大会当日の流れ (1)セッション

- 各ゼミ(グループ)は、3-4報告からなる“セッション”に割り当てられる
 - 現時点では、A-Pの合計16セッションを予定
- 各セッションは90-120分で、一つのセッションでは3-4本の研究報告及び討論講評が含まれる
- 必ず割り当てられたセッションの最初から最後まで参加し、報告・討論を行うこと

大会当日の流れ(2)報告

- 一つの報告につき、30分
 - 研究報告20-25分
 - 討論者コメント 3分ほど (割り当てられた他大学のゼミが担当)
 - フロアからの質問・教員講評 2分ほど

今後の流れ

• 報告資料締切 11/22

- 提出された資料はインターゼミHPにて閲覧できる状態になる
- その資料を参考に、討論者を割り当てられたゼミは討論用資料を作成すること
- インターゼミ 11/30(愛知学院大学名城公園キャンパス) 13:00-16:30(予定・教室などはHPで公開します)

報告形式

- パワーポイント等を利用したプレゼンテーション
- **25分厳守**
- USBメモリ等で会場のPCに資料を移動させてください
- 紙の資料の配布については任意とします(なくても良い)会場校では用意しません。必要なら印刷して持参してください

討論について

- 同一セッションの一つ前に報告したゼミ(またはグループ)が担当(最初の報告の討論者は最後の報告者が担当)
- 討論内容として、次の3点を含むこと
 1. 報告内容の要約
 2. 研究の意義・貢献
 3. 質問及び改善点の提示
- 討論用資料(パワーポイントやpdfなど、プロジェクターで映し出せる形式のもの)を作成すること
- 3-4分以内で報告できるように

報告資料の提出方法

- HPから提出
- <https://ceis.jp/2024n/>
- 提出期間:10月中旬～**11月22日(金) 23:59**
- pdfファイルで提出
- ppt,pptxはpdfファイルに変換してください
- ファイルが重い場合は要相談
- ほとんどの場合、画像が原因なので解像度等を下げれば軽くなります

資料作成上の注意

- 資料はHPで公開
 - 著作者は報告者
 - 剽窃/転載は行わないこと。引用は可
 - プライバシーには気を付けて
 - 名前を公開する場合は注意
 - 政治・宗教等を話題にする場合は注意
- 永遠に公開されるので注意

これからの作業

- HPにて公開されるプログラムの確認(10月中旬)
(<https://ceis.jp/2024n/>)
- 万一自分のグループの報告が掲載されていなかったら連絡してください(admin@ceis.jp)
- 報告時間/セッションの時間の確認
 - 場合によっては多少前後する可能性あり(±30分程度)
 - 時間が不都合な場合連絡
 - 遠方からの移動等でその時間に出席が難しい場合など
 - 個人の事情(アルバイト等)での変更は認めていません

その他

- 報告タイトル等の変更がある場合
 - 報告資料の提出時(~11/22)に変更したタイトルを入力
- それ以外の連絡/質問事項
- <https://ws.formzu.net/fgen/S12026022/>

終わりに

- 重要事項の再確認
- 報告資料提出期限:11月22日(金)
- インターゼミ当日:11/30(土)愛知学院大学名城公園キャンパス
- 午後(13:00~16:30)*セッションによっては17:00終了

- プログラム等の重要事項はHPで公開
- 説明等で分からない場合は質問してください。
- 質問は挙手して発言/チャットでお願いします

- 質問等がなければZoomから退室してください。